

コスミレ (小堇)

名前の意味^{いみ}：小さなスミレの意味だが、小さくはない。

分類：双子葉類、スミレ科、スミレ属

(スミレ科の栽培植物^{さいばいしょくぶつ}：パンジー、ビオラ)

好きな場所：日当たりのよい道ばた、林の縁

分布：本州、四国、九州

原産地：昔から日本に生えていた (自生^{じせい})

特徴：長いスペード形の葉、茎^{くき}は見えない。葉は根元からたくさん
まとまって生える、葉に毛が多い、花は藤色。

種子の運ばれかた：実がはじけた後、アリに運ばれる

花弁の数^{りべん}：離弁、5裂^{れつ}

花の時期：3－5月 (10－11月に咲くこともある)

食べ方：食べられない

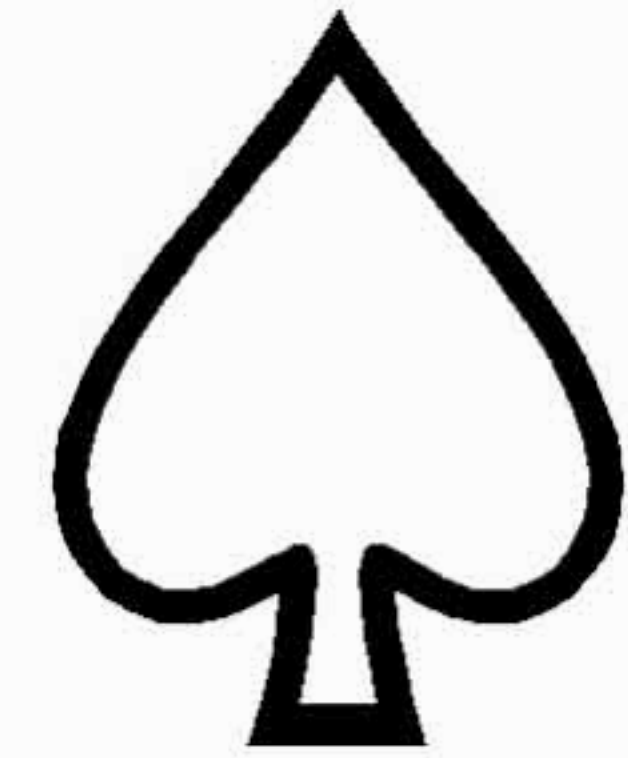
見分け方：タチツボスミレは茎^{くき}があり、葉にほとんど毛がなく、日
陰に生える。

見つけやすさ ★★★★★

見分けやすさ ★★★

総合難易度^{そうごうなんいど} ★★★

(★が多いほど量が少なく、見分けにくく、難易度が高い)



スペード